

こころ21だより

会報 第27号

2015年(平成27年)7月10日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

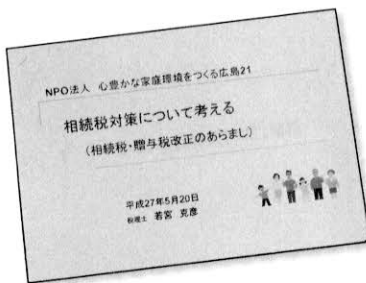
第9回通常総会開催

総会は5月20日メルパルク広島で、会員64人(うち43人が委任状)が出席。議案書にそって平成26年度の事業報告・活動決算報告を事務局より説明し、承認されました。

27年度の事業としては、25年から開催して幼稚園、保育園の関係者、園児に好評の、子どものための音楽プロジェクト、カレーづくり大会の普及活動、フォーラムの開催などが提案され、いずれも承認されました。

今年は役員改選の年に当たり、理事19人と監事2人を再任、事務局の木時寿子さんを新たに理事として選任しました。

特別企画として、相続問題を得意としている税理士の



若宮克彦さんが、「相続税対策について考える」と題して講演。今年度から改正された相続税、贈与税についてのあらしを聞きました。

活動の輪を広げる年に

理事長 岸房 康行

当NPO法人の活動は、青少年の健全育成を目指した活動が定着してきました。保育園・幼稚園を訪問して、情操教育の一環として生の演奏を園児に聴かせる音楽プロジェクトは、エリザベト音楽大学と広島文化学園大学の全面的なご協力をいただき大変な好評を博しています。子どもたちが丸太をのこで引いて斧で割って燃料のまきを作り、調理も子どもだけで行うカレーづくり大会は、今年で舟入学区は9回目、大芝学区は3回目となります。また7月、新たに山本学区で実施されました。秋には東広島でも実施されようとしています。こうした広がりを見せているのは、当NPO法人の活動が評価されている証しでありうれしい限りです。

また、スポーツを通じた青少年の健全な心身の育成を図るため、女子バスケットボール元オリンピック代表の大神選手を迎えて、6月にセミナーとクリニックを行いました。大神選手はセミナーで、夢を実現するためにバスケットボールにどう向き合ってきたかを熱く語ってくださいました。質疑では多くの中学生、高校生が積極的に質問するなど大盛況でした。これからもスポーツを通じた青少年の健全育成にも取り組みたいと考えております。

平成27年度

総括責任者/理事長 岸房康行・事務局長 金子敏郎

主要事業の役割分担表

主要事業の名称	担当理事 (○印は総括者)	備考
①総会	○金子、岸房	
②理事会・役員懇談会	○金子、岸房	
③フォーラム	○岸房、金子	平成27年10月下旬、テーマは未定
④カレーづくり大会	○金子、野坂、木時	舟入学区、大芝学区他
⑤会報の発行	○野坂、金子	年4回発行予定
⑥子どものための音楽プロジェクト	○高東、藤本、野坂、木時	年8回
⑦会員親睦ツアー	○金子、岸房、窪田	11月ごろ
⑧ホームページ管理	○金子、野坂	
⑨主要な通常業務 イ) 会計管理・ロッカー管理 ロ) 会員名簿管理 ハ) 事務局議事進行・議事録作成 ニ) 官庁諸手続	窪田 金子 金子、木時 高東	事務局会議(月2回開催予定) 総会後の事業報告等

事務局

金子 敏郎
岸房 康行
木時 寿子
窪田 晴美
高東 博視
野坂 忠守
藤本 黎時

※50音順

出会いに感謝し、 友情を大切に！！



川口 覚

「仕事が生きがいである」と67歳になって言えるのは、たいへん幸せなことです。

1970年、大学を卒業して東京のデパートで修業し、その後、親兄弟が経営していた食品スーパー「デイ・リンク」に帰ってはや45年です。デイ・リンクは大正7年に祖父が創業し、あと3年で100年を迎えます。

1991年に全国の酒の販売店と、オリジナル商品の開発と流通の革命で共同仕入れを目的として、6社が集まり会社IBJを設立し、代表役員として24年が経過しました。現在は北海道から鹿児島まで45社500店舗余り、年商2700億円以上と名実ともに日本一の団体に成長しました。長い年月IBJのお世話をさせていただき、自分自身、お取引や会員の皆さまに出会い、仕事の中で多くの思い出をつくらせていただきながら、充実した人生を歩ませていただきました。

設立時のメンバーは現在2社のみですが、新潟の片山商事の片山社長とは世界中を一緒に回って商品開発をしました。公私ともに一生の付き合いの親友でもあります。本当に出会いに感謝し、友情を大切にしたいと思います。

もうひとつ、感謝し生きがいに感じているつながりがあります。舟入高校を卒業し15年経った32

歳のとき、同期の有志が集まり15周年同期会を開催しました。それ以来、会の代表世話人として35年お世話をさせていただいています。10年前からは、毎年「同期会便り」を作成し、全国の330人余りの仲間に配布して喜んでいただいています。また、年4回の同期会を毎回30人から50人余りの参加で開催しています。案内するたびに、「ありがとう」と言ってもらえることで自分自身にもパワーが湧いてきます。自分が少しはお役に立つことが喜びです。ついでですが、このNPOの事務局長の金子さんは舟入高校で2年後輩ですが、舟入高校の同窓会の世話などで長い付き合いです。

パワーが湧いてくるのが他にもあります。5人の孫です。孫たちが友だちと一緒に遊んでいる姿をみると安心します。残念なことに、今年になって子どもたちが犯罪にあって被害者になった事件がありましたが、もっと大人が見守ってやれなかったのかと悔やまれます。このNPOの主旨が世の中に浸透し、住みよい社会となってほしいと願わずにはられません。

最後に35年前から付き合いのあるモンテカルロ創業者森田浩市さんが2011年に「日本人の為の成功哲学 人生は少しも難しくない」を出版され、その中で森田さんが5時55分に「ゴーゴーゴー」で気分爽快に起きると記されています。それから、私もまねをさせていただいて555にこだわるようになりました。5時55分に起きて気分爽快に行動開始しています。

(NPO法人ころ21会員
株式会社 デイ・リンク 取締役副社長)

～ たくましい子どもを育てるために ～

徐々に理解広がる カレーづくり大会

当法人の、カレーづくり大会に対する取り組みが、徐々に広がりを見せています。昨年までの2カ所に加え、今年度は2カ所の増加（検討中を含む）。

今年度 実施完了報告と開催予定

◎7月5日（日）安佐南区 山本学区子ども会

（実施完了報告）

小学校1年～6年の児童約100人、子ども会の役員、保護者約40人が参加して「第1回カレーづくり大会in山本」として開催されました。NPOこころ21からは野坂、金子、木時の3人が参加。

この学区の大会は初めての開催でしたが、大変有意義で賑やかなものとなりました。（写真参照）

今回は燃料、野菜などが学区内の農家や山から手配でき、クドもほとんど現地で調達できました。

また、当日は東広島市から、イベントの参考にしたと2人の職員が研修に来られました。

◎9月27日（日）西区 大芝学区子ども会（3回目）

◎10月3日（土）・4日（日）東広島市の「アクアフェスタin福富」のイベントの一つとして実施するため、計画書を作成中。

◎12月13日（日）中区 舟入学区子ども会（9回目）

◆大会の目的

食づくりの基本を学びながら、たくましく自立心をもった子どもを育てる。ガキ大将の人間関係を構築する機会を提供する。

◆目的を達成するための方法（手段）

カレーづくり大会を実施し、その作業過程で、丸太を切ること・割ることを経験し、火をつけることを覚え、包丁をもち調理することを経験する。

◆付随した効果

「危ない危ないでは子どもが育たない。大きなケガをさせないためにも小さなケガを体験させよう（ないに越したことはないが）」の認識の輪が広がった。また、大人が子どもの主体性を考えるようになり、「子どもの作業に大人は口を出さず、手を出さず」の約束での参加者が増えてきた。

◆基本奉仕活動

カレーづくり大会事業を広めるために、子ども会の相談に乗ったり、機材の提供をしたり、裏方の努力を続けてきました。手配するものは会場ごとに違いますが、これまで準備したり、手配した物品などを挙げてみます。

- ・燃料にする丸太やまき、のこぎり、おの、なた、などの手配
- ・カレーの具材のタマネギ、ジャガイモ、ニンジンなど野菜の手配
- ・飯ごう炊さんのための鉄筋、クド、鍋などの手配
- ・協賛社のハウス食品（株）、JAグループ広島などとの交渉

何にもまして大切なことは、子ども会の役員、保護者にわれわれの活動の趣旨を理解していただくことです。そのためには、準備段階での会議へ出席すること、開催当日のあいさつ、参加した子ども会の役員、保護者との会話など、地道な活動を続けることが大切だと思います。（金子敏郎）



「バスケットボールを通じて、子どもたちの心身の健全な育成を目指す」セミナー開催

夢に向かって突っ走れ!!

セミナーと、バスケットボールクリニックを6月21日(日)、広島市南区の広島大付属中・高で開催しました。

広大付属中、西条中、広島市商、美鈴が丘高の4校の生徒や指導者、約300人が参加しました。

セミナーの出席者はトヨタ自動車(株)女子バスケットボール部部長の久世裕正さん、地元美鈴が丘高校出身で、ハヤブサジャパン女子日本代表マネージャーの三浦絵理さん、2004年アテネオリンピック日本代表の大神雄子(トヨタ自動車アンテロープス)選手の3人。三浦さんは、食事の管理、体のセルフ管理など、選手が最高のパフォーマンスができる環境づくりを整えることの難しさ、選手をサポートする中で、一つ一つの出会いを大切にしながら、何事にも常に全力で取り組み、夢に向かって走ってきた、と話しました。大神さんは、常に高い目標を設定することになっている。達成すれば自信がつく、届かなくても成長した証しとして自分の中に残る。すべては自分次第、自分自身に挑戦しなさい。勝った時の喜び、負けた時の



悔しさ、一生懸命の中でしかそういう感情は生まれない、一番大切なことは、バスケットボールを好きになること、と自分自身の経験を力強く話しました。久世部長は「挑戦」を永遠のスローガンとしてチームづくりをしている、とキッパリ。

クリニック(実技指導)では、大神選手がボールを使ったストレッチを紹介した後、実技を交えてパス回しやドリブル、ジャンプシュートなどを約2時間にわたって指導しました。「難しい動きも、まずは自分でやってみることが大切」「味方の動きを見て素早くパスを出すこと」「相手を見ながら、低い姿勢で動くことを意識しよう」などと呼び掛けました。

(野坂忠守)

「子どものための音楽プロジェクト」日程

●こども音楽体験教室(広島文化学園大学)

幼稚園・保育園	日程(午前)
安佐南区緑井幼稚園	10月13日(火)
安佐南区上安保育園	10月20日(火)
安佐北区口田保育園	10月27日(火)

- ①子どもたちとの双方向のコミュニケーションを重視したワークショップ形式の音楽会
- ②本格的なクラシック作品を間近で「聴く」「見る」「触れる」ことで音楽の楽しさを知る
- ③学生による管楽器アンサンブルを中心とした楽器編成

●こども夢コンサート(エリザベト音学大学)

幼稚園・保育園	日程(午前)
安芸区矢野中央保育園	10月26日(月)
安芸区矢野西保育園	
中区(社福)千田保育園	11月9日(月)
西区ふくしま保育園	
東区矢賀幼稚園	28年 2月16日(火)

- ①本物の舞台公演と感動を体験する
- ②学生のほか教員等の特別出演もあり、専門家による参加型舞台企画
- ③ソロ、アンサンブル、ミニオーケストラ、創作ミュージカル、オペラなど多彩な演目構成
- ④平成28年2月16日は矢賀幼稚園、あけぼの保育園の交流事業